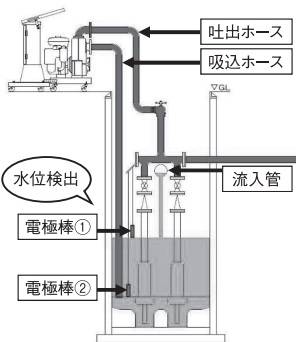
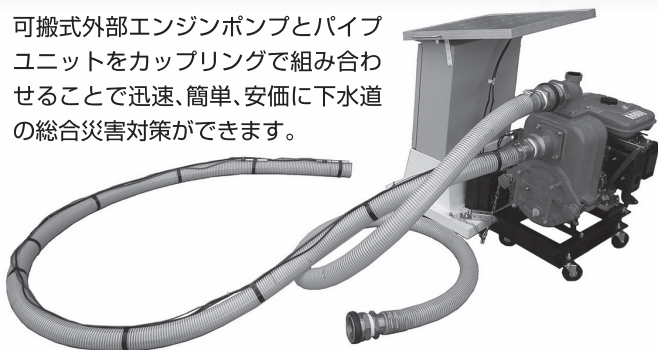
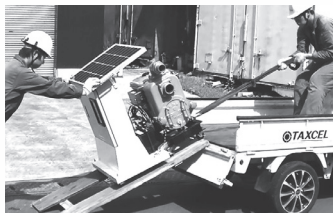


災害対応型マンホールポンプ バックアップシステム

可搬式外部エンジンポンプとパイプユニットをカップリングで組み合わせることで迅速、簡単、安価に下水道の総合災害対策ができます。



- 交付金事業(基幹整備)導入実績あり
- ユニーク車等不要
- 異常(停止・燃料)通報機能あり



〒870-0951 大分県大分市大字下郡神ヶ迫592番8

<http://www.taxcel.jp>

TEL:097-574-4511 FAX:097-574-6522

E-mail:taxcel@navy.plala.or.jp

MPバックアップシステム導入 災害時の迅速な仮復旧に寄与



MPバックアップシステム



糸島市での試運転

糸島市は8月30日、専用ポンプとパイプユニットを合わせた複合システム「災害対応型マンホールポンプバックアップシステム」を導入した。

現在、全国で約5万1705基のマンホールポンプ（MP）が設置されているが（令和元年度版「下水道統計」、近年、災害時のポンプトラブルや関連機器の老朽化による停止が懸念されている。MPが長時間停止すると、周辺地域の衛生環境に影響

響を及ぼすため、迅速な機能復旧が求められる。

従来、MPが緊急停止した場合には、停電に起因する場合は発電機の設置、ポンプの故障が発生した際にはバキューム車による下水の輸送を行うといった対応をとることが多い。しかし、発電機を新たに購入する場合、高額かつ設置にある程度のスペースを必要とするほか、発電機を備えていても、想定を超える豪雨などにより配電盤が冠水し

10分以内に接続可能

た場合には、電気を供給できないなどの課題がある。一方、バキューム車においても、手配にかかる時間、圧送管内の沈澱・臭気、道路の阻害などの課題が挙げられる。

同システムでは、ワンタッチカップリング採用により、簡単かつ迅速な接続を可能としており、現地到着からポンプ配置、吐出ホース接続、吸込ホース投げ込み、呼び水、緊急用バルブの開閉、ポンプの稼働まで10分以内での接続を可能としている。

これにより、比較的安価にMP停止時の仮復旧を行うことが可能になるとともに、作業の省人化・省力化を図ることができる。また、迅速な対応により、下水の停滞時間を縮減し、下水の腐

省人化・省力化にも

敗とこれに伴う硫化水素の発生を防ぐほか、マンホールポンプの更新工事の際の仮設代替機としても使用が可能だ。

同市生活環境部下水道課の職員は、「糸島市には64カ所のMPがあるが、停電が発生した場合や、万が一、大雨によって配電盤が冠水してしまうと発電機を使用している災害復旧が困難となる。こうした事態に備えて、ガソリン式でいち早く仮復旧を行うことができる同システムの導入を決めた。災害時のほか、老朽化による管の破損および油などで閉塞した際などにも幅広く活用できるのではないかと考えている」と話した。

なお、同システムは現在、糸島市のほか、3県9カ所に導入されている。

簡単かつ迅速な接続が可能



同市上下水道部の担当者は、「緊急時には限られた職員で対応を行うため、効果的に本システムを活用できれば」と期待を述べた。

MP停止時に備え 予備システム導入

中津市

中津市はマンホールポンプ機能停止時の迅速な復旧を目的に、専用ポンプとパイプユニットを合わせた複合システム「災害対応型マンホール

ポンプバックアップシステム」を導入。11月10日に災害対応型マンホールシステムを使用している蛸瀬2号マンホールポンプ場で、実地訓練を行った。訓練は落雷により停電が発生、同ポンプ場の制御盤の電源が喪失している状況を想定。高水位のポンプ槽内から排水を行うという緊急時を再現し、機器の動作確認を行った。

同システムは、エンジンポンプ・制御盤、吸水ホース、吐出ホース、太陽光パネル、バッテリー、キャスターで構成。ワンタッチカップリング採用により、現地到着からポンプ配置、吐出ホース接続、吸込ホース投げ込み、呼び水、緊急用バルブの開閉、ポンプの稼働まで10分以内で接続が完了する仕様。水位計による自動運転が可能で、災害時・緊急時に現場の省人化を図ることができる。

また、カップリングで接続ができないマンホールポンプ場については、延長ホースをつないで吐出先マンホールポンプまで送水することにより、他マンホール場も同様な使用が可能となる。